

生なまビ  
ール  
友ともる  
ぬ  
日ひな  
く  
我われる  
ぬ  
日ひな  
く

石川桂郎いしかわけいろう

『吾差』（昭和三二）所収。昭和二十六年作、  
「新宿ボルガ酒亭」と前置。ということとは、い  
つも友も我もぼるがに来て、生ビールのジョッ  
キを傾けていることになる。今でもぼるがに行  
くと、誰彼か俳人に会う。ぼるがという場所、  
そして生ビールが友と友とを結ぶ紐帯となっ  
ている。鶴川村で詠まれた「酒友来しよ千の蛙ら  
如何にせん」（昭和三〇作）もある。家の酒が  
切れてしまっているのだろうか。秋櫻子門、波  
郷に兄事。【生ビール・夏】

澤 7 月号 目次

澤通信句会のお知らせ……………4

小澤 實 夏芝居 十五句……………8

高橋睦郎 季語練習帖 第一五一回……………10

潺潺集 小澤 實選……………12

朝鮮牛 中山雅弘 蟻食獣の舌 柳元佑太

颯と 汕としこ 回覧板 宮崎玲子

ねえねえあんな 結城あき 公家顔 川上弘美

藍もゆかしき 竹内茂子 小鷺尼鷺 戸田いぬふぐり

巢箱 豊田・ヌー 花塊 小西保男

把手は木 高野美智子 恋猫 竹岡たつ子

鬼婆 栗山節子 認知症 田沼和美

嗅ぎ返し 鈴木桃子 鳩除け網 中村園子

御柱 栗生

澤俳句鑑賞 266

山崎祐子……………18

森下秋露……………20

窓

俳書を読む

福井隆子 『雛篋筒』／角川春樹 『オー・ソレ・ミオ』／高

橋将夫 『命と心』／赤野四羽 『ホフリ』／水岩 瞳 『幾何

学模様』 木内縉太……………22

詩文学芸書を読む

北尾トロ 『犬と歩けばワンダフル 密着！ 獵犬獵師の春

夏秋冬』 根岸哲也……………24

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳句界」「俳壇」各五月号 今朝……………26

俳句結社誌を読む

「帯」通巻八号 梶等太郎……………28

通信句会の秀句 蔵田かをり……………30

潺潺集巻頭作家インタビュー 赤岩 覺……………32

澤集巻頭作家インタビュー 山下希記……………33

追悼／門田淑子

お別れはショパン 赤岩 覺……………34

俳句を豊かにするもの

「非文」に学ぶ日々 戸田典々……………35

同人代表句 水田晴子／山中広海……………36

同人一句鑑賞 竹岡たつ子／今朝……………37

澤衍……………38

澤四十句 小澤 實選……………40

選後独言 ほのとうつくしいもの 小澤 實……………42

澤集 小澤 實選……………44

富士峰律子／喜心／夜森くみん／清水ましろ／木内縉太／今朝／佐藤涼子／弓緒／花岡安佐枝／青沼まみ／金澤諒和

／冬魚／戸川由紀子

正誤表／新入会員……………77

消息……………78

6月号発送報告／

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………79

定例句会のご案内……………80

澤俳句叢書一覽……………81

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金募集のお願い……………82

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………83

澤句会・カルチャー一覽……………84

広告……………85 後記……………90

デザインⅡ玉井一平

澤  
令和4年7月1日発行  
澤 俳句会  
頒価 1,200円

表紙／小澤  
實著『秀句三五〇選友』より